

予算特別委員会の審査から

予算特別委員会の審査から

第1回定例会では、令和2年度当初予算について、予算特別委員会で5日間審査しました。

また、令和元年度補正予算について、3月9日に審査しました。ここでは、それぞれの主な審査内容についてお知らせします。

◇質問の内容の詳細は会議録に掲載します。「会議録の公開予定」は10面をご覧ください。

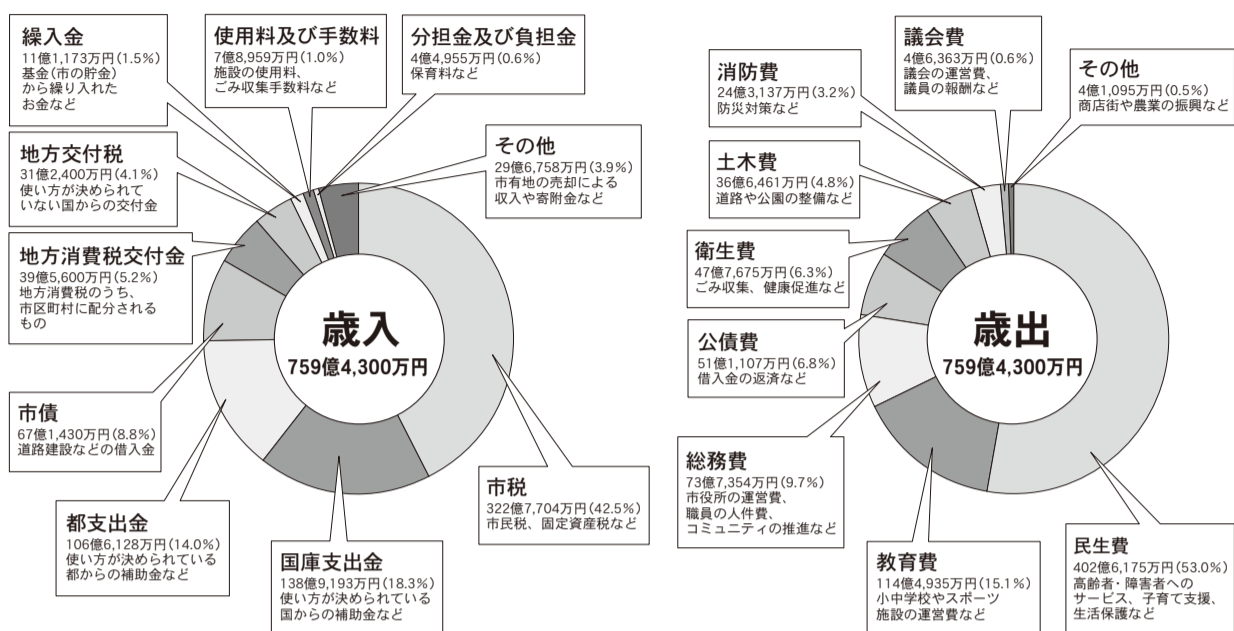
一般会計歳入・歳出予算の内訳

令和2年度予算総額(一般会計) 759億4,300万円(前年比6.3%増)

住民1人当たり 約37万円 1世帯当たり 約76万円

※令和2年4月1日現在の人口、世帯数で計算しています。

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。



令和2年度予算

◆一般会計

【説明】歳入歳出予算の総額を、それぞれ759億4,300万円と定める。債務負担行為は、庁舎事務機器等リース料など19件を予定。地方債は、保谷庁舎解体事業など16事業、67億1,430万円の借入限度額を予定。一時借入金最高額は、60億円

一般会計・特別会計等当初予算比較表

Table with 4 columns: 会計区分 (Account Category), 令和2年度 (FY2020), 令和元年度 (FY2019), and 伸び率 (Growth Rate). It compares general and special accounts across various sectors like health insurance, parking, and public works.

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。
※下水道事業会計の予算額は、支出予算の総額としています。

と定める。

【主な質疑項目】

- ・新型コロナウイルスによる地域経済、市財政、事務事業、指定管理者への影響について
・新座市の図書館運営管理費負担金の金額の検討状況、庁内議論について
・個人番号カード利用環境整備費におけるマイナポイント制度のキャッシュレス制度との違い、地域経済への効果について
・不動産売却収入に関してひばりが丘中学校跡地の売却理由と基金への積み立て、保谷町5丁目市有地の状況と売却見込みについて
・田無第二庁舎の賃貸に係る受入金の算出根拠、面

積、市民への説明について

- ・文書保管委託料、選挙機材保管委託料の増額理由外部に預ける理由、固定経費の削減の検討について
・庁舎整備基金積立金の積み立ての状況と見通しについて
・駅前情報発信プロジェクトの概要、企業版ふるさと納税、WiFi範囲について
・文化交流施設の一体的な有効活用、福祉会館の地域利用の検討状況、課題について
・住民票等自動交付機を田無庁舎・保谷庁舎に2台残せるか、撤去後の窓口混雑対応について
・選挙の際の開票の体制、従事人数、分類機台数、課題、改善策、取り組みについて
・障害者福祉費の日常生活用具の給付の要件、対象基準額について
・認知症検診推進事業の市の課題、目的、効果、具体的な取り組み、認知症サポーターの活用について
・ファミリー・サポート・センターのファミリー会員、サポート会員の数、委託料の使われ方について
・塵芥収集事業におけるふれあい収集の要件緩和による新規申し込み状況について
・放置自転車対策に関して、自転車駐車場整備センターとの協議状況、方針を示せる時期について
・移動支援のあり方検討についての課題、ニーズ、目的、今後の進め方につ

いて

- ・災害時用備品の見直し、避難行動要支援者個別計画の更新状況、福祉避難所の運営について
・教育費のスクールロイヤリティ委託料の内容、導入の経緯、先行市の状況、効果の見込み、相談経路について
・教育指導費の学習支援員の設置学校数及び日数、学校生活支援員の概要について
・タイムマネジメント方向上支援事業の都内での実施状況、スクール・サポート・スタッフや副校長業務補助員などの業務の割り振りについて
・教育相談員の配置状況、指導体制、量的不足や専門不足、教育支援業務時間指導員の概要について
・小中学校における消防設備に係る予算額、ここ数年間の予算規模、定期点検結果の受け止めについて
・小中学校給食への地場農産物利用の現状認識、目標、取り組みについて
・公民館利用における利用団体への説明、使用許可の出し方、審査方法、公平な利用の状況について
・【結果】賛成多数で可決
◆後期高齢者医療特別会計
◆国民健康保険特別会計
◆結果 賛成多数で可決
◆国民健康保険特別会計
◆結果 賛成多数で可決
◆介護保険特別会計
◆下水道事業会計
◆結果 賛成全員で可決

令和元年度補正予算

◆一般会計(第6号)

【説明】歳入歳出予算の総額から、それぞれ7億4,873万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ739億3,633万1千円とする。

【主な質疑項目】

- ・不動産売却収入の富士町分庁舎跡地の売却の経緯、予算の積算、最低売却価格の設定手続き、予算額と売却額が乖離した理由とその影響について
・田無庁舎の整備、管理及び庁舎整備基金について
・プレミアム付商品券事業費の対象件数の見込みと実績、経費率、事業の効果について
・道路工事の入札不調の原因、債務負担行為を追加した理由と市の考え方、工事実施時期について
・住宅補修緊急支援事業助成金の補助対象、金額、罹災証明書の発行との関係について
◆結果 賛成多数で可決
◆国民健康保険特別会計(第2号)
◆介護保険特別会計(第3号)
◆後期高齢者医療特別会計(第2号)
◆結果 賛成全員で可決

